

研修ニュース



〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX:0595 (21) 8839

E-Mail:iga-ken@iga.ed.jp

研修講座 B-18 図書館教育を実施しました 「NO BOOK NO LIFE」

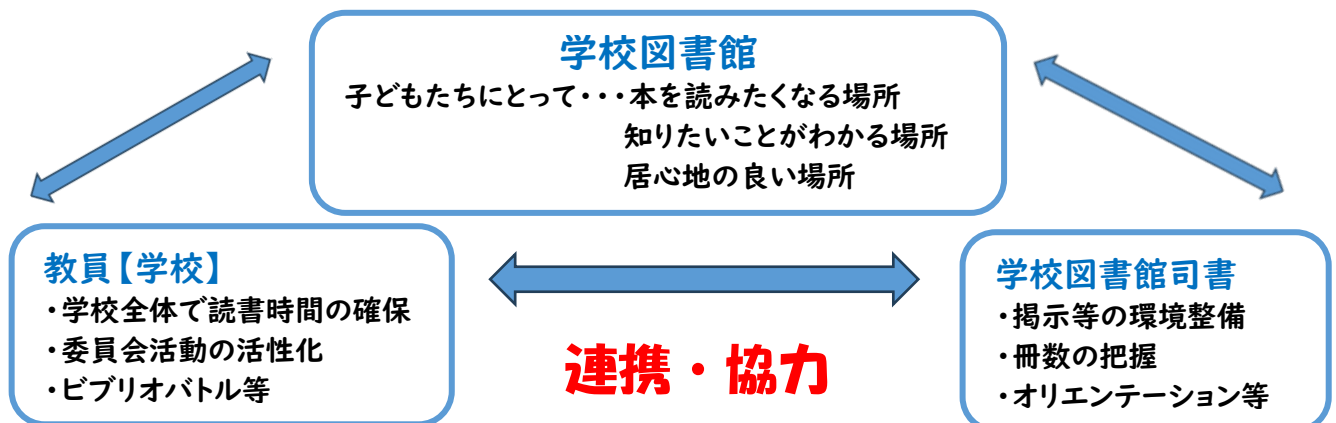
【講師】伊賀市教育委員会 学校図書館活用アドバイザー 林 康子さん

4月20日(月)、講師に学校図書館活用アドバイザーの林 康子さんをお迎えし、研修講座「図書館教育」を行いました。

右の写真は林さんが小学校を訪れた際、1番初めに子どもたちに読む「ようようしょうてんがい」(福音館書店 環ROY文/古都加奈子絵)という絵本を用いて、実際に読み聞かせをするように、先生方にもしていただいた様子です。中学生に読み聞かせをする最初の1冊「くじらがしんだら」(童心社 江口絵里著/かわさきしゅんいちイラスト)も教えていただき、講座の最後に読み聞かせていただきました。



林さんは、本を読むと①言葉を学び、表現力が豊かになる ②想像する力が高まる ③集中力・思考力が高まる」だからこそ、「子どもたちにできるだけ早く本に出合わせたい」と話されました。また「思考が変われば行動が変わる。行動が変われば人生が変わる。本は人生を深く生きる力になる」とご自身の体験をもとにお話しされました。ではどの子どもたちも本にふれることができる場所とは・・・それが「学校図書館」です。林さんは以下のようにもご教示くださいました。



研修に参加された先生方には、校内で還流していただき、「本を読みたい」と子どもたちが思うような実践に活かしていただきますよう、お願いします。

アンケートより【一部抜粋】

・私は本を読むのが苦手なので、いつか自分に合った好きな本に出会いたいと思いました。子どもがいろいろな本に出会い、本を好きになるきっかけをつくりたいので、まずは先生方や管理職と読み聞かせを始めていきたいです。またポップ作りも行い、図書館が明るい場所になったら嬉しいです。司書さんと協力し、夢のある図書館にしたいです。少しずつがんばります。【小】

・本が好きです。自分が本の中で出会ったすてきな言葉を生徒に伝えていきます。興味をもって「読みたい」と言ってくれる子もいますが、紹介する本が「学校には無いの。」と伝えてがっかりされることもしばしば。もっとたくさんの子に本を楽しんでほしいです。今日はいろいろな方法を知ることができてとても楽しかったです。【中】

・植松さんの本を読んで「できないことはない」と何でも挑戦していく林さんの行動力に感動しました。目標は「図書館に来てもらう」です。そのための努力や工夫をがんばりたいです。

【学校図書館司書】